

令和6年度

要覧

Go to the next stage



福岡県体育研究所

Fukuoka Research Institute of Physical Education

設置目的

体育・スポーツに関する調査及び研究並びに体育関係指導者の研修を行い、もって本県体育・スポーツの普及振興を図る。

基本方針

- 生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現とその基礎を培う体育カリキュラムの開発支援に努める。
- 国及び県における体育・スポーツの動向を踏まえ、より新しい情報を収集するとともに、学校が直面する諸課題に対応した調査研究の充実を図り、それらの成果の普及に努める。
- 学校体育関係指導者及び養護教諭の実践的指導力の向上を図る研修の充実に努める。
- 体育・保健体育及び健康教育に関する喫緊の課題、学校のニーズに対応した学校支援に努める。

基本研修

それぞれのキャリアステージにおける
教員の実践力・専門性を磨き、高めよう！



〔中・義務教育・特別支援学校 若年教員研修1年目〕



〔若年教員研修（養護教諭）1年目〕

沿革

- S49.10.22 福岡県体育研究所設置条例公布 福岡県条例第34号
- S49.11.1 久留米スポーツセンター陸上競技場内に体育研究所開設
- H5.12.3 創立20周年記念行事を実施
- H6.12.26 福岡県体育研究所設置条例一部改正 福岡県条例第37号
- H7.4.1 福岡市へ移転（県立スポーツ科学情報センター内）
- H11.2.23 創立25周年記念講演を実施
- H15.2. 福岡県体育・スポーツ研修報告会を実施
- H15.11.26 創立30周年記念行事を実施
- H16.4. 専門研修（断続研修）保健体育研修講座を新たに実施
- H22.4. 専門研修（断続研修）養護教諭研修講座を新たに実施
- H25.11.30 創立40周年記念行事を実施
- R5.11.25 創立50周年記念行事を実施

短期研修

体育・保健体育、スポーツ、健康教育について、著名な講師から学び、自分をアップデートしていこう！



東海大学 内田 匡輔 教授
〔インクルーシブな体育の授業づくり〕講座



岡山大学 松枝 睦美 教授
〔養護教諭が行うフィジカルアセスメント〕講座

調査研究

★令和5・6年度調査研究テーマ★

「体育の授業における 学習評価の考え方・進め方」

学習指導要領では「学習評価の充実」、教育振興基本計画では「学校体育の充実」が、示されています。そこで、教師の指導で子供にどのような力が身に付いたかという「指導と評価の一体化」を充実させるため、本テーマを掲げ、実践を通して究明します。



学校支援事業

「校内研修で指導してほしい」「授業の工夫をしたくても用具がない」「指導案を見てほしい」など、先生方の悩みにお答えします。学校への訪問の他、webでの個別対応等、学校のニーズに応じた対応が可能です。



体育・スポーツ研修報告会

県内の、体育スポーツの関係機関・団体による研究・研修の成果を報告します。

令和5年度 福岡県体育・スポーツ研修報告会

つなげよう
豊かなスポーツライフへ

令和6年2/16(土) 9:30~16:30
福岡県立スポーツ科学情報センター
日時: 午前9時開会(受付は8時30分から) ※観覧無料(要予約) <http://www.takukyokyo.ac.jp>

講演
監督が怒ってはいけない大会を
開催した理由

公益財団法人 日本スポーツ協会 | 益子 直美氏

1982年 東京女子大学卒業
1984年 香川県立高松第一高等学校教員
1990年 日本女子大学教員
2005年 「監督が怒ってはいけない」シリーズ大賞(奨励賞)
2022年 福岡県立スポーツ科学情報センター 特別顧問
2023年 公益財団法人 日本スポーツ協会 日本スポーツ大学研究部長

断続研修

年12回の研修を通して、自分と児童生徒の将来に役立つ授業づくりや学校保健活動の研究を進めていこう！

【保健体育研修講座】



異校種の先生方との協議・意見交流を通して、新たな視点を得ることができ、自分の授業が変化しました。

「受講して良かった」の一言につきます。研修・授業・講義を通して、価値ある時間を過ごすことができました。

【養護教諭研修講座】



他校種の養護教諭との協議を行うことで、自校の課題が見えてきました。

子供たちの健康課題解決に向けて、養護教諭が果たす役割の大きさを実感することができました。

長期派遣研修

1年間集中して、体育・保健体育及び健康教育に関する研究を行い、次世代を担う教員としてさらに飛躍を！



開けば

基本研修

教員の使命と職責の重要性を踏まえ、教員が絶えず研究と修養に励む機会を提供するとともに、その職責の遂行に努めることができる資質・能力の向上を図ります。

令和6年度基本研修(体育研究所関係分)

- 小学校 ●小・義務教育・特別支援学校 若年教員研修1年目
- 中学校 ●中・義務教育・特別支援学校 若年教員研修1年目
●中・義務教育・特別支援学校 中堅教諭等資質向上研修
- 高等学校 ●県立学校等若年教員研修会1年目
●県立学校等若年教員研修会2年目
●県立学校等若年教員研修会3年目
●県立学校等中堅教諭等資質向上研修会
- 養護教諭 ●若年教員研修(養護教諭)1年目
●若年教員研修(養護教諭)2年目
●若年教員研修(養護教諭)3年目
●中堅教諭等資質向上研修(養護教諭)
- 新任保健主事 ●小・中・義務教育・特別支援学校 新任保健主事研修



小・義務教育・特別支援学校 若年教員研修1年目



中・義務教育・特別支援学校 若年教員研修1年目



県立学校等中堅教諭等資質向上研修会



小・中・義務教育・特別支援学校 新任保健主事研修



中堅教諭等資質向上研修(養護教諭)



若年教員研修(養護教諭)1年目

受講者のアンケート

～県立学校等若年教員研修会1年目受講者～

授業改善について、同期の先生方と議論することで、色々なアイデアがあり、答えは一つではないことがわかりました。これからも、様々な授業法を学ぶために、積極的に研修に参加し、指導力向上につなげたいと思います。



短期研修

教員の使命と職責の重要性を踏まえ、教員が絶えず研究と修養に励む機会を提供するとともに、その職責の遂行に努めることができる資質・能力の向上を図ります。

令和6年度 専門研修(短期研修)講座

対象	講座名	期日	講	師
小中高特	インクルーシブな体育の授業づくり	7.25(木)	東海大学	教授 内田匡輔
小特	体育の授業における学習評価	7.26(金)	帝京大学	教授 高田彬成
小中高特	単元構造図を活用した授業づくり(体育・保健体育)	7.30(火)	桐蔭横浜大学	教授 佐藤豊
小中特	水泳運動	7.31(水)	東海大学	教授 大越正大
中高特	体育理論	8.1(木)	早稲田大学	教授 深見英一郎
養護教諭	養護教諭のICT活用	8.2(金)	京都女子大学	教授 大川尚子
中高特	保健の授業づくり	8.7(水)	東海大学	教授 森良一
小特	体育の授業づくり	8.23(金)	国士舘大学	教授 細越淳二
小中高特	健康教育	9.10(火)	横浜国立大学	教授 物部博文
中高特	球技の授業づくり	10.1(火)	日本女子体育大学	准教授 須甲理生
小中高特	共生の視点に立った体育学習の進め方	10.2(水)	横浜国立大学	教授 梅澤秋久
中高特	ダンス	10.4(金)	日本女子体育大学	教授 宮本乙女
中高特	陸上競技	10.8(火)	国士舘大学	講師 陳洋明
養護教諭	子供のメンタルヘルスの理解と対応	10.9(水)	九州大学病院 北九州市立総合療育センター	心療内科医師 小児科医師 高野志保
小中高特	意味のある体力向上を目指して“体”について考える	10.10(木)	西九州大学	准教授 松本大輔
幼小特	運動的な遊び・運動遊び	10.17(木)	岐阜大学	教授 春日晃章
小特	体育の授業づくり(小・公開授業)	10.25(金)	日本体育大学	教授 白旗和也
中高特	体づくり運動	11.7(木)	筑波大学	准教授 三田部勇
養護教諭	養護教諭が行うフィジカルアセスメント	11.22(金)	岡山大学	教授 松枝睦美
教職員 一般	指導に求められるスポーツマンシップの理解と実践	11.29(金)	一般社団法人日本スポーツマンシップ協会	代表理事 中村聡宏



「体育の授業における学習評価」



「意味のある体力向上を目指して“体”について考える」



「体育の授業づくり」(小学校公開授業講座)



「保健の授業づくり」



「体づくり運動」



「運動的な遊び・運動遊び」

講座を録画したDVDは貸出できます。(一部講座を除く)
お電話にてお問合せください。(092-611-0220)

断続研修

実践的かつ専門的な内容について年間を通した研修を行い、学校や地域において活躍できる人材を育成します。

令和6年度保健体育研修講座

豊かなスポーツライフを実現するための授業づくりや授業評価方法の理解についての講義・演習のほか、受講者の主題に基づいた研究構想について検討します。また、運動の楽しさを実感できる授業づくりや授業参観を通した授業分析の方法や本県の体育・スポーツ行政等を理解する講座を設定します。

回	研修目標
1	<ul style="list-style-type: none"> 授業研究の進め方、これからの体育科・保健体育科授業の在り方について理解する
2	<ul style="list-style-type: none"> 学習指導要領の趣旨・考え方を理解する 授業づくりと評価の方法を理解する
3	
4	<ul style="list-style-type: none"> 専門研修（短期研修）講座に参加することで専門的な知識・技能を身に付ける
5	
6	<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーション作成の方法を学ぶ
7	<ul style="list-style-type: none"> 授業づくりの方法等を理解する 検証方法等を理解する
8	
9	<ul style="list-style-type: none"> 授業参観を通して授業分析の力を高め、授業づくりについて考える
10	
11	<ul style="list-style-type: none"> 本県の体育・スポーツ行政を理解する 研究発表の方法を理解する
12	<ul style="list-style-type: none"> 研究発表及び一年間の研修の総括を行い、成果と課題を明らかにする



保健体育研修講座

令和6年度養護教諭研修講座

多様化・複雑化する健康課題の解決に向けた外部機関や家庭、地域との連携・協議のあり方について学ぶとともに、学校保健活動を組織的に推進するマネジメント力を身に付けるための実践的・専門的な研修を設定します。

回	研修目標
1	<ul style="list-style-type: none"> 養護教諭に求められる役割と健康教育の在り方について理解する
2	<ul style="list-style-type: none"> 保健教育について理解を深める
3	<ul style="list-style-type: none"> 保健室経営計画作成の意義について理解を深める
4	<ul style="list-style-type: none"> 専門研修（短期研修）講座「養護教諭のICT活用」を受講し、専門的な知識・技能を身に付ける
5	<ul style="list-style-type: none"> 学校組織において求められる養護教諭の役割についての理解を深める
6	<ul style="list-style-type: none"> 専門研修（短期研修）講座「健康教育」を受講し、専門的な知識・技能を身に付ける
7	<ul style="list-style-type: none"> 専門研修（短期研修）講座「子供のメンタルヘルスの理解と対応」を受講し、専門的な知識・技能を身に付ける
8	<ul style="list-style-type: none"> 代表授業研修を通し、保健教育の実際について理解を深める
9	<ul style="list-style-type: none"> 専門研修（短期研修）講座「養護教諭が行うフィジカルアセスメント」を受講し、専門的な知識・技能を身に付ける
10	<ul style="list-style-type: none"> 事例検討を行うことにより、事例の理解と支援の在り方について理解を深める
11	<ul style="list-style-type: none"> 健康相談における養護教諭の役割について理解する
12	<ul style="list-style-type: none"> 研究発表及び一年間の研修の総括を行い、成果と課題を明らかにする



養護教諭研修講座

長期派遣研修

1年間集中して体育・保健体育及び健康教育に関する研究を行い、次世代を担う教員としての資質・能力を高めます。

過去3年間の長期派遣研修員研究テーマ一覧

年度	研究テーマ	校種	氏名
令和5年度	運動好きな子供を育てる体育科学学習指導 —「2つの学び」を位置付けた学習過程を通して—	小	瀬木 惇仁 (吉富町立吉富小学校)
	主体的に運動に取り組む生徒を育てる保健体育科学学習指導 —チャレンジシートを活用した学習活動を通して—	中	三苫 弘光 (糸島市立前原東中学校)
	運動の多様な楽しさや喜びを味わう生徒を育てる保健体育科学学習指導 —知識を基盤としたロールセレクション学習を通して—	高	山室 勇二 (福岡県立福岡農業高等学校)
令和4年度	運動遊びを楽しむ子供を育てる低学年体育科学学習指導 —思考を促す発問を通して—	小	小田 珠樹 (嘉麻市立嘉穂小学校)
	体育自己効力感を高める保健体育科学学習指導 —ルートマップを活用した学習活動を通して—	中	立石 哲平 (八女市立立花中学校)
	運動やスポーツとの多様な関わりを実践できる生徒を育てる保健体育科学学習指導 —動きを可視化する活動を通して—	高	隈本 真 (福岡県立中間高等学校)
令和3年度	仲間と関わり合いながら動きを高める第6学年体育科学学習指導 —思考と試行を位置付けた学習活動の工夫を通して—	小	井口 清隆 (久留米市立上津小学校)
	自他の「伸び」を実感できる生徒を育てる保健体育科学学習指導 —段階のねらいに応じた対話活動を通して—	中	鈴木 貴大 (大野城市立大利中学校)
	運動への関わり方を広げることができる生徒を育てる保健体育科学学習指導 —目的に応じた update sheet の活用を通して—	高	小松 陽子 (福岡県立福岡魁誠高等学校)

1年間の研修を終えて



あこがれの場所であった福岡県体育研究所で過ごした1年間は、とても貴重な時間となりました。「体育の授業をとおして、どのような子供を育てたいか」。真っ先に思い浮かんだ言葉が、「運動好きな子供」です。高い専門性と情熱の中で学ばせていただき、「『学び』とは自分を更新していく行為である」という言葉を文字通り実感することができました。これからは、子供たちが「学びたい」と思えるように、子供と運動をつなぐ教師でありたいと思います。

吉富町立吉富小学校 教諭 瀬木 惇仁



「体育の授業で、できないことができるようになる」という想いが本研究の軸となりました。検証授業では、授業の「ねらい」や「活動」を考えたり、手作りの「教具」を準備したりと生徒が自ら課題解決に取り組めるような教材研究を行いました。また、研究における手立てには、全てに目的と意味があり、その有効性を検証することが大切であることを学びました。長期派遣研修で得た多くの学びを学校や地域に還元していきたいと思います。

糸島市立前原東中学校 教諭 三苫 弘光



1年間現場から離れることへの強い葛藤もありましたが、自分の教員としての在り方を一から見直すつもりで、この長期派遣研修を受けました。今では、この1年間が大きな財産になったと実感しています。様々な専門研修を通し、小・中学校のきめ細やかな配慮や手立ての工夫を知り、高等学校でも活用できる、確かな力を身に付けることができました。運動の楽しさや喜びを味わうことのできる授業を目指して、この1年間支えてくださった方々への感謝を忘れず、これからの職務に励んで参ります。

福岡県立福岡農業高等学校 教諭 山室 勇二

役立つ情報がいっぱい!まずは検索!

福岡県体育研究所ホームページ
<http://www.taiikukenkyusho.ed.jp>

福岡県体育研究所

検索



バスをご利用の場合

- JR 博多駅 バスターミナル 14 番乗り場から
37、38、39、39-B のバス ……約 20 分 (アクション福岡前下車)
- 福岡空港 地下鉄 4 番出口 福岡空港前バス停から
37、38、39 のバス …………… 約 7 分 (アクション福岡前下車)

自動車をご利用の場合

- JR 博多駅から …………… 約 20 分
- 福岡都市高速道路から
福岡方面から : 月隈出口を降りて …………… 約 5 分
太宰府方面から : 金の隈出口を降りて …………… 約 5 分
福重方面から : 西月隈出口を降りて …………… 約 5 分



福岡県体育研究所